



2013 3

通刊409号

LION FUKUSHIMA
2012-2013

ライオン福島



ライオンズクラブ国際協会332-D地区

2012-2013年度 スローガン *Slogan*



国際会長(ウェイン・A・マデン)テーマ

奉仕の世界

332複合地区 アクティビティスローガン

愛深く 復興信じて We Serve

332-D地区 ガバナーテーマ

ふるさと福島♥心はいつも一緒

332-D地区 アクティビティスローガン

元気と笑顔と郷土愛で復興

おおよすば

表紙写真「史跡大安場古墳」

大安場古墳には、前方後方墳が1基、円墳が4基あります。このうち1号墳の前方後方墳と、2号墳の円墳が国史跡に指定されています。

1号墳は、全長が約83mあり、4世紀後半(今から約1600年前)につくられました。前方後方墳としては、東北地方で最も大きいものです。

2号墳は、直径が約15mあり、5世紀後半(今から約1500年前)につくられました。

「大安場史跡公園」では、東北地方を代表する大安場古墳を紹介するとともに、体験学習などを通じて、古墳時間を体感していただけます。

【大安場史跡公園】

〒963-1161 郡山市田村町大善寺字大安場160番地

TEL 024(965)1088 FAX 024(965)1090

開館時間:9時~17時まで(入館は16時30分まで)

休館日:毎週月曜日(月曜日が祝日のときは次の休日でない日)

年末年始(12月28日~1月4日)

E-mail oyasuba@bunka-manabi.or.jp

http://www.bunka-manabi.or.jp/oyasuba

※現在、震災被害のため古墳部分への立入りはできません。



ライオンカレンダー *Event Information*

2013年
3月

1日(金)	2012~2013年度YCEサポート会「第1回合同会議」(於:龍宮城西ノ内店)
4日(月)	東日本GLT会議(於:パレスへいあん)
5日(火)	第4回名誉顧問会議(於:スパリゾートハワイアンズ)
8日(金)	第3回ガバナー協議会(於:パレスへいあん)
12日(火)	第4回ZC会議(於:いわき市 カルチェド シャン・ブリアン) 第4回正副委員長会議(於:いわき市 カルチェド シャン・ブリアン) 第4回キャビネット会議(於:いわき市 カルチェド シャン・ブリアン)
26日(火)	甲状腺超音波画像診断装置検診車贈呈式(於:未定)

4月

14日(日)	石川LC45周年記念式典(於:みのり会館)
20日(土)	矢吹LC40周年記念式典(於:ホテルニュー日活)
29日(月・祝)	白河LC45周年記念式典(於:鹿島ガーデンヴィラ)

目次 *Contents*

- 「第3回キャビネット会議」開催される 2・3
- 「第9回LCIFスタディツアー・マレーシア」に参加して 4・5
- 「小野町ライオンズクラブ45周年記念式典」を開催 6
- 第5R・第1Z「GMT・GLTワークショップ」開催 7
- 「第3R・1Z・2Z合同新年例会」盛大に開催 8
- 「第6R・1Z合同新年例会」開催 9
- 「第3回名誉顧問会議」開催 9
- 郡山西LC「第13回チャリティボーリング大会」開催 10
- 各ライオンズクラブ活動報告 11~16

●2013年～2014年度 332-D地区
地区ガバナー・副地区ガバナー立候補者

●地区ガバナー立候補者

安澤 莊一



■所 属
第5R第2Z白河小峰LC
■生年月日
昭和18年11月23日(69歳)
■自 宅
〒961-0951 白河市中町49-3
電話/0248-22-0508
■勤 務 先
大成商事株式会社 代表取締役
〒961-0951 白河市中町49-4
電話/0248-24-5000
FAX/0248-22-8911

●第1副地区ガバナー立候補者

渡邊 豊



■所 属
第2R第1Z福島中央LC
■生年月日
昭和24年6月1日(63歳)
■自 宅
〒960-8031 福島市栄町7-3
電話/024-522-8989
FAX/024-524-1397
■勤 務 先
株式会社ザ・ホテル大亀 代表取締役
〒960-8031 福島市栄町7-3
電話/024-522-8989
FAX/024-524-1397

●第2副地区ガバナー立候補者

宮城 関泰



■所 属
第4R第2Z会津喜多方LC
■生年月日
昭和19年9月29日(68歳)
■自 宅
〒966-0802 喜多方市桜が丘2-72
電話/0241-22-7454
FAX/0241-22-0844
■勤 務 先
宮城歯科医院 院長
〒966-0802 喜多方市桜が丘2-72
電話/0241-22-7454
FAX/0241-22-0844

●第59回地区年次大会、晩餐会開催会場の予定
<いわき市/いわき明星大学 2013年5月12日(日)>

行 事	時 間		
1. 代 議 員 会	登録受付 9:00~9:30		
2. 資 格 審 査 委 員 会 議 事 運 営 委 員 会 指 名 選 挙 委 員 会 次 期 正 副 ガ バ ナ ー 選 挙	9:30~9:40		
	9:30~9:40		
	9:40~10:20		
	9:40~10:20		
3. 分 科 会 全 体 会	10:30~10:50		
第 1 分 科 会 第 2 分 科 会 第 3 分 科 会 第 4 分 科 会 第 5 分 科 会 第 6 分 科 会	11:00~11:45		
		代 議 員 総 会	11:50~12:20
		4. 大 会 式 典	登録受付11:30~13:30 式 典13:30~15:00
		5. ガ バ ナ ー 晩 餐 会	15:30~17:30



●地区年次大会代議員会議事運営構成表

大会議長	地区ガバナー	坂本 勇	大会事務局長	谷岡 憲行
大会副議長	第1副地区ガバナー	安澤 莊一	大会事務局次長	佐藤登喜夫
大会副議長	第2副地区ガバナー	渡邊 豊	大会事務局次長	緑川あけみ
大会幹事	キャビネット幹事	滝澤 利一	大会事務局次長	佐藤 寿子
大会会計	キャビネット会計	鈴木 正朗	大会事務局次長	二瓶 充
大会委員長		平野 昭男	大会参与	竹森 昭
大会副委員長		大和 康廣	大会参与	澁谷 義昭
大会副委員長		青木 裕一		

委員会名	委員長	副委員長	顧問
資格審査・議事運営	坂本 勇	滝澤 利一・鈴木 正朗	菅原 敏
国際理事候補者推薦			
指名選挙	佐藤 君榮・大竹 淳・立花 秀和		

分科会	決議委員会	委員長	副委員長	顧問	担当内局員	
第1分科会	GMT(Global Membership Team) GLT(Global Leadership Team)	第2R・第2Z・ZC 古溝 忠一	第2R・第1Z・ZC GMTコーディネーター GLTコーディネーター	藤田 勝太郎 大槻 美紀男 二瓶 克雄	若木 幹 酒井 誠一	副幹事 平野 昭男
第2分科会	青少年育成・ライオンズクエスト	第3R・第1Z・ZC 荒川 友成	第3R・第2Z・ZC 青少年育成・ライオンズクエスト	山下 秀雄 廣瀬 涉	久保田 善九郎 伊藤 弥栄 遠藤 宗一	副幹事 仲井 勝美 草野 和久
第3分科会	PR・ライオンズ情報 I T	第4R・第2Z・ZC 杉原 稔	第4R・第1Z・ZC PR・ライオンズ情報委員長 IT委員長	金子 恒夫 村上 征位起 矢代 典義	山口 一男 中島 輝哉 中村 昌道	副幹事 立花 秀和
第4分科会	Y C E 経 理	第5R・第1Z・ZC 遠藤 富一	第5R・第2Z・ZC YCE委員長	関 進 佐々木 光幸	須藤 祐吉 小林 六郎 平田 一男 矢内 芳夫	副幹事 國分 武雄
第5分科会	LCIF・大会参加・国際関係 環境保全・文化及び地域社会活動	第6R・第2Z・ZC 藤田 修	第6R・第1Z・ZC LCIF・大会参加・国際関係委員長 環境保全・文化及び地域社会活動委員長	山田 信幸 安澤 莊一 高橋 友治	菅原 敏	副幹事 針ヶ谷 克之
第6分科会	献血・臓器移植推進 平和ポスター	第1R・第1Z・ZC 菅野 文吉	第1R・第2Z・ZC 献血・臓器移植推進委員長 平和ポスター委員長	佐久間 勝 別府 一男 高野 弘一郎	熊坂 英二 三浦 勝眞 安齋 文夫	副幹事 蛭田 優



「第3回 キャビネット会議」開催される

2013年 2月7日(木) 14:30 ~ 白河市「鹿島ガーデンヴィラ」

2013年2月7日(木)白河市鹿島ガーデンヴィラで第3回キャビネット会議が開催されました。

2012~2013年度地区役員・次期キャビネット予定者・ホストクラブ第5R三役の計117名が参加し、第2回キャビネット会議決議事項要約、ライオンズクラブの現況などの幹事報告、会計報告、年次大会関連議案などが協議されました。

始めにL坂本 勇地区ガバナーの開会宣言・ゴングがあり、物故ライオンズへの黙祷。出席者紹介に続きガバナー及び第1、第2副地区ガバナーのご挨拶がありました。

LCIFに貢献のあったクラブ会員の表彰の後、キャビネット幹事L滝澤 利一が第2回キャビネット会議決議事項、年次大会、

事務局活動などの幹事報告をし、次にキャビネット会計L鈴木 正朗から会計報告がありました。引き続きL坂本 勇ガバナーを議長に審議に入り、332-D地区第59回年次大会について始まり、議案7件を審議しました。活発な意見の元、議案7「2013～2014年度332-D地区委員会の名称・役員数について」の中で役員数の変更があり、他はすべての議案が承認されることになりました。次期キャビネット三役候補者挨拶、次期第1副地区ガバナー候補者挨拶、次期第2副地区ガバナー候補者挨拶を頂き、委員長報告をし閉会となりました。

引き続き懇親会がL須藤 祐吉名誉顧問のウィサープの発声で開かれ、年次大会成功に向け懇親を深めました。



●次期ガバナー候補者 L安澤 莊一



●次期第1副地区ガバナー候補者 L渡邊 豊



●次期第2副地区ガバナー候補者 L宮城 罔泰

第9回 LCIFスタディツアーの訪問先

(1)クアラルンプールライオンズ腎臓センター

2002年設立(クアラルンプールの13クラブの協力で運営)
[案内は2010～11PCCの王(Wong)さん他]

2011年10月施設の拡張と透析器購入のためLCIF交付金\$75,000。60名の患者を対象に週3回の透析を行う。通常の透析費用はRM150(US\$50)からRM280(US\$93)と高額で低所得者の利用困難。

ライオンズのこの施設は低所得者向けで、RM99(US\$33)で透析が受けられる。更に必要ならセンターがRM50(US\$17)の政府授業料補助を申請して利用者の負担軽減を図っている。

(2)コタバルダウンシンドロームセンター(コタバルLC)

[案内は、昨年度クラブ会長のヤップ(叶)さん他]

1997年より借家で5人の子供を対象にこの事業を開始。2010年687㎡の建物の新築。総予算は\$285,714 LCIF交付金75,000申請の時点では4人の有給スタッフと20名のボランティアで運営されていたが、その後この数字は増えている。授業料は無料である。

現在:子供64名

(3)自閉症の子供のためのセンター(LIONS REACH)

[案内は、林(Lim)さん他]

1987年より民家を借りて運営しているが、手狭なため建物の新築。総予算\$164,000 LCIFの交付金\$75,000 運営は308-B2のライオンズ。学費は無料、同様の施設がマレーシア国内に無いため遠方から母親と移動してきた生徒もいる。4月の理事会に334-D地区よりこの施設にある訓練機器(スノーズレン)の機器購入の申請がある予定。LCIFスタディツアー参加者全員よりドネーション贈呈。

(4)ジョージタウン腎臓透析センターの新設

<ライオンズクラブジョージタウン>

[案内は、所長のピーターチャン(曾建明)さん他]

LCIF交付金\$75,000 2010年9月事業実施。透析機器10台の購入で60名の患者に対応。患者は週3回透析の必要あり。患者の支払いはRM50。

交流夕食会

(5)コタバルLCとの交流夕食会

交流夕食会ではLCIFスタディツアーの旅行業者であるL野口 正二郎の進行役で、団長としてL安澤 莊一が挨拶致しました。その際、LCIFスタディツアー参加者全員よりドネーションを贈呈致しました。コタバルLC会長の挨拶に続き、308-B1のパスとガバナーの発声で乾杯し、和やかに交流を深めると共に、カラオケで大変盛り上がりました。また、バナーやピンバッジの交換をしてみました。更に、コタバルLC会長よりLCIFスタディツアー全員にアワードが贈られました。

※州法により、酒・タバコは禁止であるが、ホテルの一室を借りて、お酒類は持ち込み、ホテルには関係ないようにしての交流夕食会でした。会員数は50名

(6)ジョージタウンLCとの交流夕食会

マラッカ海峡に面したシーフードレストランでの交流夕食会はピーターチャン(曾建明)さんの進行でLCIF資金開発課長の田辺 憲雄さんが通訳してジョージタウンLC会長のL梁 俊傑の挨拶、LCIFスタディツアーからはLCIF資金開発課長 田辺 憲雄さんが挨拶。308-B2バスターガバナーの乾杯の発声で海風を受けながら海鮮料理を堪能した。会員数は80名で日本人会員が1割の8名在籍しておりました。

*通貨: RM(マレーシア・リンギット) 1RM=30円

*LCIFスタディツアー参加者は、30名

①クアラルンプールライオンズ腎臓センター



④ジョージタウン腎臓透析センターの新設

②コタバルダウンシンドロームセンター



③自閉症の子供のためのセンター(LIONS REACH)



⑤コタバルLCとの交流夕食会



「第9回 LCIFスタディツアー・マレーシア」に参加して <

LCIFスタディツアー団長 L安澤 莊一

第9回LCIFスタディツアーは、日本の国より少し小さな国土に、熱帯の豊かな自然を持つマレーシア。大航海時代には東西交易の要衝として賑わい、多彩な文化が行き交いました。アジアのさまざまな民族が暮らす文化の交差点でもあり、古き良き時代と近代化のエネルギーが交わる国でもあります。そのマレーシアでLCIFの交付金を利用した事業を視察研修して参りました。

私が第1回目より毎回参加しておりますのは、LCIFスタディツアーのそれぞれの訪問先で勇気と感動を憶えるからであります。私にとって特に感動したのは、2009年にマレーシアのクチンという町から60kmほど山奥の村でのことです。その村は女性と子供が毎日水汲みに5kmほどの山道を何度も往復しなければならないのです。その村にLCIF交付金を利用した事業で水道を引いたので、開所式にLCIFスタディツアーで参加した際、州の副知事、地区ガバナー、ZC、クラブ会長、地域の会員そして村長や老若男女の村人など200人が参加し行われました。

水道の蛇口をひねった瞬間、水が勢いよく「ザー！」と音を立てた時の村人たちから、驚きと歓声そして笑顔を見たのです。村人の60歳位の女性が手を取り合って言った言葉を通訳してもらったら「これで明日から水汲みに行かなくていいんだあ」という安堵した表情、そして村人たちから何度もお礼を言われたことは忘れることができません。

因みに、第2回のカンボジアではLCIFスタディツアー参加者のドネーションで村に井戸を掘って贈呈した時も、住民から屈託のない笑顔と澄んだ瞳でお礼と感謝をされました。

われわれは日常、水道の蛇口をひねれば水が出るには当たり前で便利さを享受しておりますが、世界の中では生きるための飲料設備がまだまだ整っていない国々が多々あることを改めて考えさせられました。

LCIF交付金を利用した事業で受ける側からお礼や感謝をされ、喜びを共有できたことはLCIFスタディツアーに参加して良かったと思っています。



コタバルLC会長よりアワードを贈呈される



コタバル空港でコタバルLCのメンバーの出迎えを受ける



コタバルLCへドネーション



コタバル「ダウンシンドロームセンター」



ジョージタウン腎臓透析センターへドネーション



「小野町ライオンズクラブ45周年記念式典」を開催

小野町ライオンズクラブ(会長L吉田 代吉、会員19名)の結成45周年記念式典が去る1月10日(木)に小野町の千本桜リゾートホテルで開かれ、会員・来賓84名が出席し、節目の門出を祝いました。小野町LCは郡山中央ライオンズクラブのスポンサーにより発足して第3Rでは3番目のクラブとして「ウィ・サーブ」の精神により地域に根差した奉仕活動を行っています。

式典では国分 喜正大会委員長の歓迎の言葉に続き、吉田 代吉大会会長が挨拶し332-D地区坂本 勇ガバナー並びにスポンサークラブの郡山中央LC市川 良一会長から丁寧なる祝辞が述べられた。

結びとして前地区ガバナー・名誉顧問会議長L久保田 善九郎の力強いライオンズローアで式典を閉めた。式典終了後、祝賀会場に移り、第3R第2Z・ZC L山下 秀雄のウィサーブで祝宴が始まり、富くじやカラオケ、踊りなども行われ、出席者は歓談を楽しみながらクラブのさらなる飛躍を誓い合いました。



〈記念事業として〉

1. 公立小野町地方総合病院に
「ホールボディカウンタ」寄贈
2. 小野町中学校正門に看板設置
3. 小野町中学校へ
3・11東日本大震災復興祈願植樹
4. (財)福島県臓器移植推進財団を通して
アイバンクに全会員登録





第5R・第1Z 「GMT・GLTワークショップ」開催

2013年1月18日石川町みのり会館において、キャビネットからGLTコーディネーター L二瓶 克雄、GLT副コーディネーター L安田 吉宗の参加のもと、332-D地区第5R第1Zで7クラブから総勢27名が参加し、GMT・GLTワークショップが盛大に開催されました。

会員全員が初めての取り組みで、不安を覚えつつ第5R第1Z・ZCのL遠藤 富一からワークショップ導入の説明を受け、5グループに分かれてグループワークをステップ1～ステップ3の内容で約60分間議論し、行動計画表を作成し、その後すべてのグループにおいて成果発表をしました。

取り組みから総評まで、約2時間の長時間作業でしたが、内容が充実していたため、時間を感じさせないワークショップでありました。最後の総評においてもGLTコーディネーター L二瓶 克雄から素晴らしいワークショップであったこと、皆さんの議論が素晴らしかったというお褒めの言葉を頂き、会をとじました。

PR・ライオン情報副委員長 L五十嵐 伸
(いわせオリオンLC)



「第3R 1Z・2Z合同新年例会」盛大に開催



2013年1月23日（水）PM6：00からホテルハマツにおいて、第3R第1Z「7クラブ」、第2Z「5クラブ」合同新年例会が開催されました。

クラブ代表挨拶は、郡山南LC会長L舞木 進、第1Z・ZC L荒川 友成から合同新年例会開会と挨拶を頂きました。ZC L荒川 友成から「第3R 295名中60%の出席を頂きました。今年度目標は300名を突破します。」と力強い言葉がございました。

進行の中で新入会員入会が6名、LC1F1,000ドル献金者及びガバナーズポンサーアワード受賞者6名の発表並びに記念品贈呈、ガバナーズポンサーアワード受賞者4名にも記念品が贈呈されました。

合同新年例会が無事終了し、懇談会に移りました。第2Z・ZC L山下 秀雄から「今年も元気に頑張りましょう。」と挨拶があり、名誉顧問L遠藤 宗一の乾杯で全員が盛り上がり、新しい合同新年例会となりました。

PR・ライオンズ情報副委員長 L 小野卓二郎



「第6R 1Z合同新年例会」開催

2013年1月30日(水)第6R・1Z恒例の合同新年例会がいわき市パレスいわやに於いて午後6時より始まりました。

出席者L総数90名、いわき泉LC大友 康夫会長の開会ゴングで開会されました。主催者挨拶をZC.L山田 信幸に続いて坂本勇地区ガバナーがホームグラウンドでの和やかなムードの中で年頭のご挨拶をしました。その後、各クラブの会長らがライオニズムの高揚と相互親善を誓う年頭の抱負を述べ、合同新年会に移りました。

新年会ではアトラクションとしてオークションやカラオケ等しながら親善を深め、又 坂本地区ガバナーを囲みながら年次大会を必ず成功させましようとの第6R・1Z一丸となった合同新年会でした。



地区ガバナー L坂本 勇



いわき泉LC会長 L大友 康夫



第6R・1Z・ZC L山田 信幸



名誉顧問 L菅原 敏



いわき東LC会長 L藤崎 秀樹

「第3回名誉顧問会議」開催

「第3回名誉顧問会議」が2013年1月28日(月)磐梯熱海温泉「ホテル華の湯」において、午後4時より開催されました。名誉顧問会議長L久保田 善九郎、第1副地区ガバナーL安澤 莊一、第2副地区ガバナーL渡邊 豊、名誉顧問・元複合地区協議会議長L熊坂 英二、名誉顧問・LCIF国際委員・MDコーディネーターL須藤 祐吉、キャビネット幹事L滝澤 利一、キャビネット会計L鈴木 正朗、名誉顧問9名(全員21名)が出席されました。

名誉顧問会議長L久保田 善九郎が議事進行を務め、下記の議題について、活発な審議がなされました。

- 1) 第3回キャビネット会議について
- 2) その他



郡山西ライオンズクラブ 「第13回 チャリティーボウリング大会」開催!!



受付スタート

ボウリングスタート

2月9日(土)午後1時30分より第13回郡山西ライオンズクラブチャリティーボウリング大会が開催されました。

これはヘレンケラー基金から生まれました。

ヘレンケラー女史は1880年アメリカで生まれました。幼少のころ病気により目が見えず、耳も聞こえず、話す事もできないという「三重苦」を背負ってしまいました。しかし彼女はこの苦勞を乗り越えるため懸命な努力と勉強を重ね、大学を卒業すると同時に世界中の身体にハンディキャップを持つ人々の為にあらゆるボランティア活動を続けた女性で「奇跡の人」と呼ばれました。

ライオンズクラブでは目の不自由な人々を救う活動で、ヘレンケラー女史と深いつながりを持っています。又、彼女は女性初のライオンズクラブの名誉会員でもあります。私達郡山西ライオンズクラブではヘレンケラー女史のボランティア活動に一歩でも近づこうとの考えから、心身にハンディキャップを持つ方々の社会参加を応援する目的で「ヘレンケラー基金」を創設しました。この基金の一環で行っているボウリング大会の益金は、訓練施設の備品配備・施設改修などに役立てておりますと同時に、毎年少しづつ基金への積み立てを行っております。

当日は一般市民、ブラザークラブ等130名の参加を頂きました。郡山西ライオンズクラブ会長L長井 恵子より開会の挨拶があり、一斉にスタート。小学生以下に1ゲームハンデ20点、女性にハンデ15点がプラスされます。2ゲームで得た得点に1円以上のチャリティーをお願いしました。他にもプログラムの広告協賛、寄付等も頂きました。優勝は渋谷未知子さん、2位松崎 清富さん、3位 鈴木 節子さんでした。

シルバー賞やチビッコ賞も用意し、チビッコ達にお菓子も用意しました。そして、参加者全員に花の小鉢をプレゼントしました。お陰様で益金205,356円となりました。これを積立てし、この基金を活かした奉仕活動をしたいと存じます。

大会参加者の皆さん、広告協賛・寄付を頂きました皆さん、関係者の方々ありがとうございました。



優勝した渋谷未知子さん



参加者全員に「花の小鉢」プレゼント



ちびっ子賞も一杯ありました



郡山西LC会員あいさつ

各ライオンズクラブ 活動報告

Lions clubs-Activity report

第1R・第1Z

福島ライオンズクラブ

■「県北小学生バレーボール大会」の昨年の優勝チームへ、レプリカを贈呈

1月19日(土)「第32回県北小学生バレーボール大会」開会式に会長L佐久間 行夫が参列し、昨年の優勝チームへ、レプリカを贈呈した。



挨拶をする会長L佐久間 行夫

■「第37回福島市ミニバスケットボール新人大会」の優勝チームへ、バスケットボールを贈呈

1月27日(日)「第37回福島市ミニバスケットボール新人大会」閉会式に会長L佐久間 行夫が参列し、優勝チームへ、バスケットボールを贈呈した。



贈呈をする会長L佐久間 行夫

第1R・第2Z

本宮ライオンズクラブ

■図書カードを贈呈

1月17日(木)、本宮市大玉村の小学校より応募された作品152点に対して、キャビネットよりの記念品と本宮LCの記念品・図書カードを全員に進呈。



■「救急救命講習会」を開催

1月24日(木)、本宮市南消防署の協力で「心肺蘇生講習・体験会」をサンライズもとみやで開催。

会員・ネス等40人で簡単な応急処置・人工呼吸・心臓マッサージの方法・AEDの使い方を学んだ。

マッサージをしている
L津守 義忠
それを見つめる(中央)
L舟生 政勝



■1月25日(金)

「よしだあおいちゃん心臓移植募金」に協力した

各ライオンズクラブ 活動報告

Lions clubs-Activity report

第1R・第1Z

福島グリーンライオンズクラブ

■多機能放射能測定器贈呈

1月11日(金)社会福祉法人つどい「もちずりワーク」へ『多機能放射能測定器』を贈呈しました。

この測定器は環境放射線量のほか食品に含まれる放射性物質を測定出来るので、施設内の農園で作った農作物の検査に活用。

生産者・消費者とも、安全性を確かめ安心して食してもらうのが目的。LCIF東日本大震災被災地援助交付金により購入、贈呈したものです。



■ランドセル贈呈

1月11日(金)「聖心三育保育園」へ、ランドセルを8個贈呈しました。



■活動資金贈呈

1月23日(水)福島市手話サークルやまびこ会へ、活動資金2万円を贈呈しました。継続29年。



第1R・第2Z

二本松ライオンズクラブ

■「福島民友 愛の事業団」に義援金を寄贈

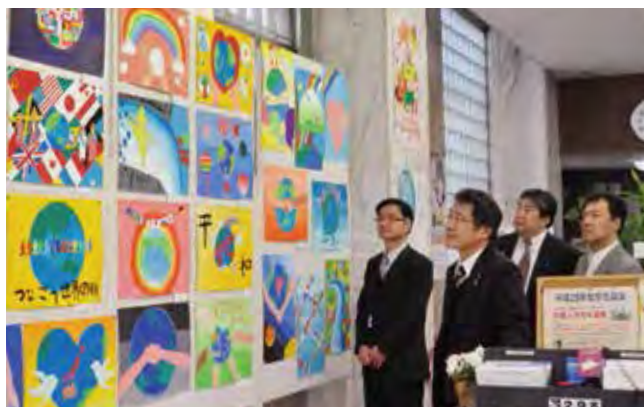
1月15日(火)1月第2例会の席上、福島民友愛の事業団に本年度2回目の義援金を寄贈致しました。



左:福島民友新聞社二本松支社長 L遠藤 隆雄
右:二本松ライオンズクラブ会長 L野地 一司

■「第25回 国際平和ポスター」の展示を実施

1月29日(火)～2月8日(金)まで、二本松信用金庫本店お客様ロビーで「第25回国際平和ポスター」の展示を行いました。二本松市内の中学校より応募のあった25点を展示致しました。



左から二本松信用金庫本店 営業部長L平方 勉、会長L野地 一司、幹事L安斎 文彦、クラブ平和ポスター委員長L騎西 高光

元気と笑顔と郷土愛で復興

332-D地区アクティビティスローガン

第2R・第1Z

福島中央ライオンズクラブ

■1月6日(日)福島市消防出初式

福島市消防出初式にて勤続30年の優良消防団員ならびに消防職員を表彰。消防団員27名・消防職員5名に徽章を贈り、表彰しました。(出初式に参加したLは2名)



第2R・第1Z

福島信陵ライオンズクラブ

■「第25回国際平和ポスターコンテスト」表彰式

第25回国際平和ポスターコンテストにおいて332-D地区第2副地区ガバナー賞(優秀賞)に輝いた阿部 遥花さん(瀬上小学校6年)に、表彰状と副賞を1月15日瀬上小学校校長室にて贈りました。

また、332複合地区では努力賞を受けました。

阿部さんは、さまざまな国の人々や動物、植物が笑顔を振りまいている様子を描いた。また世界の皆が笑顔になれるようにという願いを込めた作品と自作を紹介しました。

参加者は、阿部さん、校長先生、鎌田邦男会長、高橋良子会計、村島アクティビティ委員長です。



左から、高橋会計、鎌田会長、阿部さん、校長先生、村島委員長

第2R・第1Z

福島西ライオンズクラブ

「創立40周年記念式典」開催のご案内

開催日時 : 2013年(平成25年)11月9日(土)
式典/14:00 祝賀/15:15

開催場所 : 福島市上町4-30
サンパレス福島 TEL 523-3811

登録料 : 8,000円

※ライオン各位の参加をよろしくご願ひ申し上げます。



各ライオンズクラブ 活動報告

Lions clubs-Activity report

第3R・第1Z

田村ライオンズクラブ

■田村警察署より感謝状を頂きました

12月19日(水)田村ライオンズクラブでは、田村警察署(椎根正之署長)より、「警察業務の重要性を理解し、交通安全標語コンクール活動を行い地域の交通事故防止対策に多大なる貢献をされました」として、感謝状を頂きました。



■「社会福祉法人 田村社会福祉協議会」へ衣類乾燥機・カラオケセットを贈呈した

1月17日(木)社会福祉法人 田村社会福祉協議会(会長渡邊園義様)へ「除湿型電気衣類乾燥機1台・衣類乾燥機ユニット台1台・有線カラオケマイク・サブマイク付3セット」を贈呈した。

東日本大震災の被災地支援活動を縁に交流している岡山336-B地区・第1R・第2Rから(第1R・第2R合同写真展収益金)の浄財と、昨年末に行ったクラブのクリスマス家族会での浄財で購入し、乾燥機は「滝根デイサービスセンター」・マイクは「北部・大越・常葉の各デイサービスセンター」で使用される。贈呈式は同協議会事務局で行った。

クラブ会長 宗像五郎は「岡山の皆さんに感謝して有効に使って下さい。」と目録を渡し、渡辺会長は「お年寄り喜んで利用することでしょう。ありがとうございました。」と謝辞を頂きました。



元気と笑顔と郷土愛で復興

332-D地区アクティビティスローガン

第5R・第1Z

須賀川中央ライオンズクラブ

■須賀川市主催の献血事業に須賀川中央LCも参加し、市民への協力を呼びかけた

2012年10月16日(火)午前9時30分から、須賀川市主催の献血事業が須賀川アリーナの前で行われた。我々須賀川中央ライオンズクラブでも、市民への協力を毎回呼びかけている。当日は当クラブ会員や家族の方々、また事業所のスタッフの方々等の協力もいただきながら、85名以上の温かい献血を頂くことができた。献血の後には体内を癒していただく為に恒例により卵1ケース(10個入り)とタオルを当クラブで用意し、市からは指定のごみ袋等を献血者各位に差し上げた。

愛の献血者に感謝をしながら、アクティビティの恒例の事業として無事終了する事が出来た。



■会員から集まった募金を「あおいちゃんを救う会」へ振り込んだ

昨年より吉田葵彩(よしだあおい)ちゃん(1歳7ヶ月)の心臓移植手術のため募金活動が行われていた。当クラブでも会員各々の協力により計35,000円が集まり、昨年12月17日(月)に「あおいちゃんを救う会」へ振り込んだ。個人の善意の心はたとえ少しだとしても、大勢の温かい思いやりの終結により2013年1月9日現在で1億9,140万4,369円が集まり、目標額を上回った。1月22日には、あおいちゃんもアメリカへ出発してドナーの提供者を待つことになった。我々も、小さな命の未来への大切な光となることを願ってやまない。

<募金結果報告>

募金目標額 165,000,000円

募金総額 200,207,519円

- 2013年1月22日、葵彩ちゃんが羽田空港からチャーター便で予定どおり渡米し、日本時間の23日未明にコロンビア大学病院に無事到着しました。
- 到着後、コロンビア大学病院で検査を受けていましたが、1月24日に移植者リストに登録されると現地から報告がありました。

「よしだあおいちゃんを救う会」ホームページより 2013.2.20



よしだあおいちゃんに心臓移植を

皆様に募金のご協力をお願いいたします

募金目標金額

1億6,500万円

目標金額の内訳はホームページに掲載しています。

福島県石川郡平田村に在住の吉田葵彩(あおい)ちゃん(1歳7ヶ月)は、先天性心臓病を患い、現在、東京大学付属病院に入院中です。

先天性心臓病は、心臓の構造が正常に発達し、やがては死に至る先天性疾患の総称で、あおいちゃんの心臓が正常に発達してはいないため、手術が必要となります。

現在、あおいちゃんは、日本国内では初めての移植の少ない1歳児にも対応できる移植人工心臓を移植し、移植後に注視しながら治療を受けている状態ですが、移植人工心臓は移植後の後遺症の危険性のほか、長期の薬物による副作用のリスクがあります。

日本では2年前に改正臓器移植法が施行され、小児の臓器移植の法が定められましたが、ドナーが極めて少ないことから、認められた地域内での移植は困難であり、海外での移植に頼らざるを得ない現状にあります。そこで、小児移植人工心臓の移植を助成する「あおいちゃんを救う会」が設立され、あおいちゃんを救うための活動が展開されています。

しかし、小児移植人工心臓を移植し、海外での移植手術を受けるためには、健康保険など公的サポートが限られるため、個人では負担が非常に重くなるのが現実です。

そこで私たちはあおいちゃんを助け、未来に響くため、「よしだあおいちゃんを救う会」を設立し、皆様のご協力をお願いする活動を展開することになりました。

私たちの活動は、地域を単位とし、11大震災と原発事故からの復興、東洋の復興にはまだ道の長い状況が続いており、日本において社会不平等のない状況にあります。皆様が社会活動には関係ないことですが、小児の命を救う活動は、多くの方の協力によって成り立つことを望んで活動いたします。あおいちゃんを救うために皆様のご協力をお願いいたします。

代表 久保木 雅樹

よしだあおいちゃんの米国での心臓移植の実現と、無事帰国するまでの本人と家族を支援するために必要な費用として、1億6,500万円の募金にご協力をお願いいたします。



募金の お振込先	ゆうちょ銀行	02250-1-112497	
	栗林銀行 石川支店	普通 652683	
	福島銀行 石川支店	普通 1048957	
	大宮銀行 石川支店	普通 1305241	
	東京川明信用金庫 石川支店	普通 0401421	
	あぶくま石川農協 平田支店	普通 0033728	

【お問合せ】

よしだあおいちゃんを救う会 事務局
AM10:00 ~ PM4:00
〒960-8202 福島県石川郡平田村大字上道野字新館 26-2
Tel. 0247-57-5562
Fax. 0247-57-5563
<http://www.aoi-chan.net>

各ライオンズクラブ 活動報告

Lions clubs-Activity report

第4R・第2Z

会津高田ライオンズクラブ

■ 楡葉町民に「ねずみ用粘着捕獲シート」を寄贈

2013年1月18日(金) 会津美里町の宮里仮設住宅で避難生活を送る楡葉町民に『ねずみ用粘着捕獲シート』372個を寄贈した。

住民は、仮設付近の畑で大根や白菜などを栽培しているが、収穫して軒先に置いた野菜が野ねずみに食い荒らされていると言う。

高山 憲一LC会長、谷澤 久孝LC幹事が届け、渡辺 敏正仮設住宅自治会長から「有意義に使わせていただきます。」と御礼の言葉を受けた。楡葉町会津美里出張所の古市 寿正所長が同席した。



左から 谷澤LC幹事、高山LC会長、古市所長、渡辺会長

第5R・第2Z

白河ライオンズクラブ

■ 「新年例会」・「白河市教育功労者表彰受賞祝賀会」の開催

1月15日(火)、白河市・鹿島ガーデンヴィラにおいて白河LC第927回例会を開催し、11月に白河市教育功労者表彰を受けたL安藤 昌廣会員の受賞祝賀会と新年会を合わせて実施した。

安藤会員は歯科医として長年にわたり白河市内の小・中学校児童生徒の歯の検診や指導に当たった功労によるもので、会員から大いに祝福を受けた。

この日は、市内では30センチを超える大雪のため著しい交通渋滞が各地で発生し、開催予定は午後6時30分のところ30分遅れの例会開催となったが、全会員が馳せ参じた。



瀬谷会長から記念品を受ける
L安藤 昌廣

挨拶をするL安藤 昌廣



お詫びと訂正

ライオン福島2月号(通刊408号)4ページの「川俣町でホールボディカウンタの贈呈式」の記事で、終りから3行目「1階に設置された厚さ12メートルの鉄板で被われ～」は、「厚さ12ミリメートルの鉄板で被われ～」の間違いです。

お詫びして訂正いたします。

PR・ライオンズ情報副委員長 L木幡 秀世

2012.7~2013.6
会長スローガン

高めよう ライオンズ精神



ライオンズクラブ国際協会 332-D地区 第3R・第1Z

郡山あさかライオンズクラブ

会長 L阿久津 稔/幹事 L黒丸 四郎/会計 L近内 利男

2013年11月

結成40周年記念式典開催



ライオンズクラブ国際協会 332-D地区 第3R・第1Z

田村ライオンズクラブ

会長L宗像 五郎/幹事L箱崎 哲司/会計L箱崎 伸平

みんなが楽しくいきいきと。

- 送迎バス○観光バス○人材派遣
- バス旅行~海外旅行のプラン提供

見える
安全、安心
感じてください

ホームページも楽しい♪~♪

郡中交通

検索



☺郡山中央交通株式会社

郡山市中田町下枝字五百目3-2

TEL 024-993-1881 FAX 024-993-1882

http://www.travelgunchu.jp/gunchu_h/index.html

人と企業と社会をつなぐユニフォーム専門商社

株式会社 ユニフォームネット

代表取締役会長 荒川 友成 (郡山西ライオンズクラブ)

本社/〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町2丁目4番5号 ☎03(5207)3191 FAX03(5207)3194

支店/水戸支店 宇都宮支店 高崎支店 福島支店 会津営業所 いわき営業所
☎029-309-5450 ☎028-660-4077 ☎027-330-3550 ☎024-939-0710 ☎0242-37-2435 ☎0246-28-7037

物流センター/〒863-8044 福島県郡山市備前館1丁目28番地 ☎024-939-0707 FAX024-939-0717

パナソニック耐震住宅工法 テクノストラクチャー の家

<http://panasonic.co.jp/es/pestst/>



人・住まいに思いやり 王子建設株式会社

代表取締役社長 L 石川勝久 (郡山西LC)

代表取締役副社長 石川直哉

☎963-8026
福島県郡山市並木五丁目5番地38
TEL (024)933-4153(代)
FAX (024)938-9853
URL <http://www.oji-k.co.jp/>

ISO 9001:2008
認証取得



耐震等級3の「地震に強い家」



安心取引の不動産コンサルティングサービス

国土交通大臣認定・不動産コンサルティング技能登録(2)22340号
県知事登録・宅地建物取引主任者福島第 1448 号

株式会社クボタハウス

代表取締役 **久保田 善九郎**

LCI 332-D地区 名誉顧問会議長(郡山東LC所属)

〒963-8841 郡山市字山崎 221 番地
☎024-932-2598 FAX 024-925-2621

緑町駐車場 駐車台数 100 台



不動産賃貸業 **L 遠藤 宗一**

(名誉顧問・郡山LC所属)



総合建設業

株式会社 **齊 藤 組**

代表取締役 **齊 藤 清 治**

〒963-7761
福島県田村郡三春町字四反田79
TEL. 0247-62-3825(代)
FAX. 0247-62-7841
E-mail:ss@saitougumi.com



家計の見直しは生命保険の見直しから
保険クリニック郡山店

株式会社 **クリエイト**
Toward The Future - Create-ins.co.

代表取締役 **赤塚 英夫**

332-D地区 キャビネット参与(郡山東LC)

〒963-8863 福島県郡山市菜根屋敷 416-1
TEL (024)932-5103 FAX (024)932-5821
e-mail : web@create-ins.co.jp



国際空手道連盟 極真会館

安斎道場

最高師範 **安斎 友吉**

会長(郡山東LC)

〒963-8006 福島県郡山市赤木町 2-17
TEL 024-922-2843



ふるや農園は、放射性物質
自主検査を実施しています。
www.wakanaya.com

代表取締役 **L 降矢 敏朗**

ふるや農園 〒963-1241 福島県郡山市田村町川曲字浮内50
TEL.024-975-2221 FAX.024-975-2229



有限会社 **おの印刷**

取締役会長 **小野 卓二郎** (郡山西ライオンズクラブ)
〒963-8071 郡山市富久山町久保田字古垣8-2
TEL (024) 943-3337 FAX (024) 943-3246

迅速かつ高品質な商品で



皆様に笑顔と安心をお届けしてまいります



シール印刷(ラベル・ステッカー) 一般印刷

株式会社 **中央特殊印刷**

代表取締役 **小柳 広二**

幹事(郡山東LC)

〒963-8061 福島県郡山市富久山町福原字境田 63-5
TEL 024-963-6443 FAX 024-923-6556

総合建設業

有限会社 丸進建設

代表取締役 **L 舞木 進**

(郡山南ライオンズクラブ所属)

〒963-0101 郡山市安積町日出山四丁目13番地 TEL.024-943-1172 / FAX.024-943-1439

発行/2013年2月
発行所/3321D地区キャビネット事務局
発行者/L坂本 勇

編集人/L村上 征位起
発行所/PR・ライオンズ情報委員会
発行/ライオンズ福島編集局

事務局/〒963-10102

FAX 郡山市安積町笹川字彼岸塚22-19
024-11937108331